

第10回 中部歴史まちづくりサミット in 伊賀



中部歴史まちづくりサミット in 伊賀

主催 国土交通省中部地方整備局・伊賀市

平成24年より始まった“歴まちサミット”は、今回で記念すべき10回目となり、俳聖・松尾芭蕉生誕の地、伊賀流忍者発祥の地として知られる伊賀市にて開催。一般参加者、行政関係者合わせて約170人が参加した。

また今回は、観光分野との連携を今後一層拡大していく観点から、観光行政を所管する中部運輸局長も参加した。



開会挨拶



伊賀市
岡本市長



中部地方整備局
佐藤局長



中部運輸局
中村局長

基調講演

「伊賀市における歴史的資産の
保存と活用」

三重大学 名誉教授
菅原 洋一 氏



講演

「文化財防災と地域社会」
文化庁 文化資源活用課
文化財調査官

稲垣 智也 氏



歴まち認定都市によるパネルディスカッション

中部管内において歴史まちづくりに取り組む18の都市の首長等が、3つのテーマに分かれ、各々の取組を発表。

今回のサミットでは、俳聖・松尾芭蕉の生誕380年の節目を記念し、各首長には自らの都市の歴史まちづくりについて、一句披露していただいた。

テーマ1 「歴史と文化を活かしたまちづくり」



原 欣伸
犬山市長



大塩 康彦
恵那市副市長



島田 昌紀
美濃市教育長



富岡 武士
三島市長



山下 正行
伊豆の国市長



中村 健
西尾市長

テーマ2 「歴史的資源を未来へ繋ぐ」



田中 明
高山市長



櫻井 義之
亀山市長



山本 公德
岡崎市副市長



久保田 崇
掛川市長



高野 茂章
下田市副市長



日比 一昭
津島市長

テーマ3 「歴史まちづくりの新時代へ～さらなる魅力創出に向けて～」



下村 由美子
明和町長



阿部 一臣
岐阜市副市長



山川 弘保
郡上市長



松尾 俊憲
名古屋市長



岡本 栄
伊賀市長



八尋 学
浜松市
都市整備部次長



ファシリテーター
國學院大學 教授 浅野 聡 氏



▶ パネリストが、一人二役で伝統芸能の寸劇を披露する場面も

◀ 首長が自らのまちを詠んだ俳句を披露



歴まちサミット10回目記念展示

歴まちサミット開始～現在までの各都市の取組等を年表形式で展示

